

オープンな  
まちへ



# ふるたに 古谷がお伝えします Vol.2

こんにちは！砥部町長の古谷崇洋です。

今回は今年度の取り組みの中から、2つの分野をピックアップしてお伝えします。

## 1. まちづくり

これまで本町では、町全体のデザインをどう描くかという視点での検討が不十分でした。国道33号沿線の景色も長年大きな変化がなく、町の長所や機能を最大限に生かすための全体計画（マスタープラン）も整備されていない状況です。

人口減少社会を乗り越えていくためには、町の魅力を高めることが不可欠です。そこで、麻生・宮内・砥部・広田の各地区の個性を生かし「住む、遊ぶ、学ぶ、働く」ために多くの人が集まる町づくりを進めます。

具体策として、新たに建設課に「都市計画係」と「専門幹」を設置しました。15年ぶりとなる都市計画図の更新や、官民連携による新たな仕組みづくりなどの予算も活用しながら、数年以内のマスタープラン策定を目指します。まちづくりの主役は町民の皆さんです。ぜひ、多くのご意見をお待ちしています。

## 2. 教育

児童生徒の皆さんが安心して過ごすことのできる環境を整えるため、中高生の通学支援や麻生小学校・砥部中学校体育館の空調整備、麻生小学校放課後児童クラブの増設、さらに中央公民館を活用した小中高生の交流スペースの設置などを実施します。

また今年度から、学校教育課に「教育指導主事」を配置しました。教育環境の変化に柔軟に対応し、町が一丸となって教育の質の向上を図ります。

限られた人員と予算を最大限に活用できるように、組織も常にアップデートしながら取り組んでいきます。

古谷崇洋  
Instagramは  
こちら  
@FURUTANI\_  
TAKAで検索



## 砥部町公式LINE友だち募集中



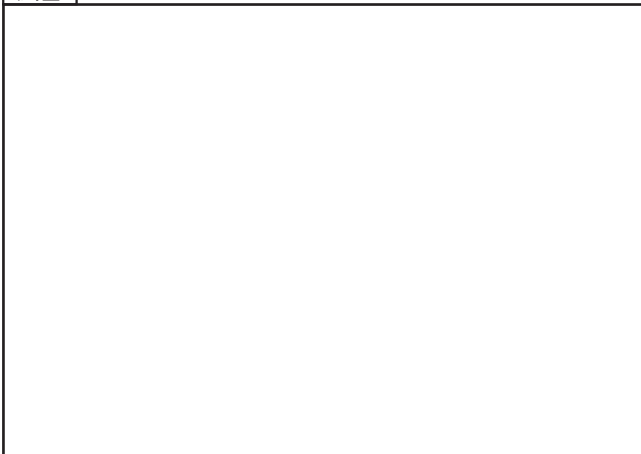
砥部町の情報だけでなく周辺地域のイベントなども配信しています。もちろん防災情報もLINEでお知らせします。ぜひ、砥部町公式LINEをご登録ください。

### 友だち追加方法

- IDで検索「@tobe」
- 2次元コードを読み取る
- 利用者設定のお知らせ受信設定を選択



広告



広告

